

平成19年度定期作況報告

5月20日現在
北海道立根釧農業試験場

気象概況

前年11月から本年5月中旬までの気象の経過は平年に比べておおむね次の通りである。

平成18年

- 11月：気温は上旬で高く、中・下旬でやや高かった。降水量は上旬で平年並、中旬で極めて多く、下旬で極めて少なかった。日照時間は上旬でやや少なく、中・下旬で平年並であった。
- 12月：気温は上旬でやや低く、中旬で平年並、下旬で高かった。降水量は上・中旬でやや少なく、下旬で多かった。日照時間は全ての旬で平年並であった。根雪始は12月7日で平年より2日遅かった。

平成19年

- 1月：気温は上旬で高く、中旬で平年並、下旬でやや高かった。降水量は上旬でやや多く、中・下旬でやや少なかった。日照時間は上・下旬で平年並、中旬で多かった。
- 2月：気温は上・中旬で高く、下旬でやや高かった。降水量は上・下旬で平年並、中旬でやや多かった。日照時間は全ての旬で平年並であった。
- 3月：気温は上旬でやや高く、中・下旬で平年並であった。降水量は上・中旬で平年並、下旬で少なかった。日照時間は上・中旬で平年並、下旬でやや多かった。
- 4月：気温は上・下旬で平年並、中旬で低かった。降水量は上旬で平年並、中・下旬で少なかった。日照時間は上旬でやや少なく、中・下旬で平年並であった。
- 5月上旬：最高および最低気温は16.2および2.6 で、それぞれ平年より3.8および1.0 高かったため、平均気温は9.4 で平年より2.4 高かった。降水量は88mmで平年より54mm多かった。日照時間は58.4時間で平年より11.3時間多かった。
- 5月中旬：最高気温は12.0 で平年より2.4 低かったが最低気温が4.1 で平年並であったため、平均気温は8.1 で平年並であった。降水量は50mmで平年より24mm多かった。日照時間は35.1時間で平年より12.2時間少なかった。

各旬の気象の特徴は上記の通りであるが、全旬を平均すると寒候期の気温・降水量・日照時間はともに平年並であった。

季節調査

	平成18年			平成19年				
	初雪 (月日)	根雪始 (月日)	最深積雪 (cm)	2月20日		根雪終 (月日)	降雪終 (月日)	耕鋤始 (月日)
土壤凍結深 (cm)				積雪 (cm)				
本年	11.17	12.7	53	25	49	4.6	5.3	5.8
平年	11.7	12.5	78	21	62	4.10	4.24	5.9
比較	10	2	25	4	13	4	9	1

注1) 平年値は前10力年平均値

2) は減を示す

平成19年度 気象表

年	月	旬	平均気温()			最高気温()			最低気温()			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(時間)		
			本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差
18	11	上旬	8.0	5.2	2.8	13.5	10.8	2.7	2.4	-0.4	2.8	25	24	1	3	4.4	-1.4	37.6	47.9	-10.3
		中旬	3.5	1.8	1.7	8.3	7.1	1.2	-1.3	-3.4	2.1	73	23	50	3	3.7	-0.7	47.4	46.5	0.9
		下旬	1.9	0.4	1.5	6.5	5.7	0.8	-2.8	-4.9	2.1	6	46	-40	3	4.7	-1.7	42.8	52.2	-9.4
	12	上旬	-4.7	-3.7	-1.0	0.7	1.4	-0.7	-10.0	-8.8	-1.2	12	22	-10	2	3.9	-1.9	54.4	48.1	6.3
		中旬	-5.1	-5.0	-0.1	1.2	0.3	0.9	-11.4	-10.4	-1.0	4	22	-18	2	4.3	-2.3	55.4	47.8	7.6
		下旬	-3.4	-6.9	3.5	1.1	-1.1	2.2	-7.8	-12.6	4.8	42	17	25	4	4.0	0.0	53.6	59.2	-5.6
19	1	上旬	-5.2	-7.3	2.1	0.3	-1.5	1.8	-10.6	-13.0	2.4	33	22	11	3	3.6	-0.6	49.6	48.1	1.5
		中旬	-8.1	-7.7	-0.4	-2.7	-2.1	-0.6	-13.5	-13.2	-0.3	2	21	-19	2	4.0	-2.0	74.0	46.8	27.2
		下旬	-7.0	-8.4	1.4	-1.4	-2.5	1.1	-12.5	-14.3	1.8	6	19	-13	1	4.2	-3.2	59.5	58.4	1.1
	2	上旬	-5.6	-8.8	3.2	-0.3	-2.5	2.2	-10.8	-15.0	4.2	0	6	-6	0	2.5	-2.5	62.4	56.7	5.7
		中旬	-6.1	-9.2	3.1	-0.6	-2.6	2.0	-11.5	-15.9	4.4	29	16	13	5	2.8	2.2	55.8	60.3	-4.5
		下旬	-5.5	-6.9	1.4	0.6	-0.8	1.4	-11.5	-13.0	1.5	3	11	-8	2	2.0	0.0	54.5	53.6	0.9
	3	上旬	-4.1	-5.9	1.8	0.6	0.0	0.6	-8.8	-11.8	3.0	15	14	1	2	4.2	-2.2	67.8	60.1	7.7
		中旬	-2.6	-3.4	0.8	2.0	1.7	0.3	-7.1	-8.4	1.3	21	13	8	2	3.8	-1.8	55.9	55.6	0.3
		下旬	-0.3	-0.7	0.4	4.2	3.7	0.5	-4.7	-5.1	0.4	12	36	-24	2	4.6	-2.6	70.8	59.3	11.5
	4	上旬	1.3	1.2	0.1	4.7	5.8	-1.1	-2.1	-3.4	1.3	18	23	-5	3	4.3	-1.3	39.0	56.6	-17.6
		中旬	0.9	4.2	-3.3	4.8	9.2	-4.4	-3.0	-0.9	-2.1	3	26	-23	1	5.1	-4.1	44.7	47.8	-3.1
		下旬	6.6	6.2	0.4	12.4	11.7	0.7	0.8	0.5	0.3	12	38	-26	4	4.6	-0.6	60.6	55.1	5.5
	5	上旬	9.4	7.0	2.4	16.2	12.4	3.8	2.6	1.6	1.0	88	34	54	6	4.3	1.7	58.4	47.1	11.3
		中旬	8.1	9.0	-0.9	12.0	14.4	-2.4	4.1	3.5	0.6	50	26	24	6	5.0	1.0	35.1	47.3	-12.2

備考)データはアメダス観測値(中標津).平年値は前10年平均値.

当场作況

1.とうもろこし

作況： -

事 由

平年値に比べ2日早い、5月17に播種を行った。

品 種 名	播種期（月日）		
	本年	平年	比較
エ マ	5.17	5.19	2

注1)根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2)当場のとうもろこし作況調査は、平成14年度より供試品種を「エマ」に変更している。平年値は、過去の「品種比較試験」又は「系統適応性検定試験」での「エマ」の結果より算出した。

3)「平年」は前7カ年のうち豊凶の平成17および18年を除いた5ヶ年の平均値である。

2. 牧草

(1)採草型

チモシー単播

作況：1番草 やや良

事由

採草型の作況は、チモシー・アカクローバの混播草地の作況を中止し、本年よりチモシー単播のみの、作況となる。

萌芽期は2年目草地で4月28日と平年より2日早く、3年目草地では4月29日と平年並であった。冬損状態は平年と同程度であった。萌芽後、降水量が多く、土壌水分が十分で、気温が5月上旬では高く、中旬では平年並であったことから、5月20日現在の単播草地のチモシー草丈は2~5cm高かった。

以上から、目下の作況はやや良と判断される。

草地	草種	萌芽期(月日)			冬損状態(1-5甚)			5月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ノップ」2年目	TY単播	4.28	4.30	2	1.5	1.5	±0	35	30	5
「ノップ」3年目	TY単播	4.29	4.29	±0	1.5	1.3	0.2	35	32	2

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値：TY単播の2年目草地は平成15~18年の4ヵ年平均値。

TY単播の3年目草地は平成16~18年の3ヵ年平均値。

3) は減を示す。

(2)放牧型

オーチャードグラス単播

作況：1番草 やや良

事 由

オーチャードグラスの萌芽期は2年目草地で4月26日と平年より4日早く、3年目草地で4月28日と4日早かった。冬損状態は3年目草地で、やや凍害による冬損が認められたが、萌芽後、降水量が多く、土壌水分が十分で、気温が5月上旬では高く、中旬では平年並であったことから、5月20日現在の草丈は2年目草地で平年より10cm高く、3年目草地で平年並みであった。

以上から、目下の作況はやや良と判断される。

草地	草種	萌芽期(OG:月日)			冬損状態(OG:1-5甚)			5月20日草丈(OG:cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「カミドリ」	2年目 OG	4.26	4.30	4	2.0	2.3	0.3	33	23	10
「カミドリ」	3年目 OG	4.28	4.30	2	2.5	1.8	0.7	24	24	±0

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値：OG単播の2年目草地は平成15～18年の4ヵ年平均値。

OG単播の3年目草地は平成16～18年の3ヵ年平均値。

3) は減を示す。

平成 18 年度作況調査供試作物、品種および耕種概要

供試作物 および 品種名	1 区 面積 (m ²)	施 肥 量 (kg/10a)						栽 植 密 度		
		堆肥	炭	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	畦幅 (cm)	株間 (cm)	播種量・播種株数
1. サイレージ用 とうもろこし 「エマ」	11.5	4,000	200	8+4	20	6+4	2.5	72	18	7,716 本/10a
2. 牧 草 (1) 採草型(単播)	14	4,000	300	10 (1 年 目)	23 8	14 17	9 4	30単播条播		TY:2,000g/10a
(2) 放牧型 OG:「オカミドリ」(単播)	14	4,000	300	10 (1 年 目)	23 8	14 17	9 4	30単播条播		OG:2,000g/10a

- 注) 1)サイレージ用とうもろこしは品種比較試験または系統適応性検定試験の圃場。
 2)牧草は2・3年目草地を調査。採草型は年2回、放牧型は5回(各月1日)の刈取り。
 3)TY:チモシー「ノック」、OG:オーチャードグラス「オカミドリ」